

コーディネーター通信

小・中学部用

第17号 平成23年12月9日

三重県立稲葉特別支援学校 特別支援部発行

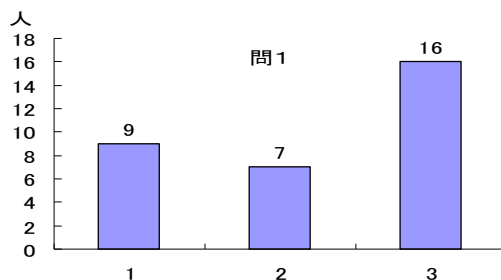
「コーディネーター通信」についてのアンケート結果(その1)

10月31日に配布させていただきました「コーディネーター通信」についてのアンケート用紙ですが、お忙しい中たくさんの回答をいただきました。ご協力いただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。アンケートの結果が集計できましたので、本通信で報告させていただきます。

問1. あなたのお子さんの所属学部はどちらですか。あてはまるものに○をつけてください。兄弟で在籍している場合、当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 小学部1年～3年 2. 小学部4年～6年 3. 中学部1年～3年

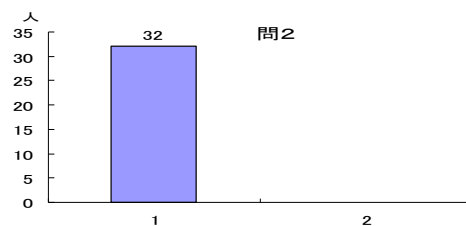
⇒配布数は、小中合わせて57枚(兄弟で在籍している場合は1枚)です。回収は、小学部低学年(1～3年)9枚、小学部高学年(4～6年)7枚、中学部16枚、合計32枚の回収でした。回収率は56.1%でした。



問2. 「コーディネーター通信」を知っていますか。あてはまるものに○をつけてください。

1. 知っている 2. 知らない

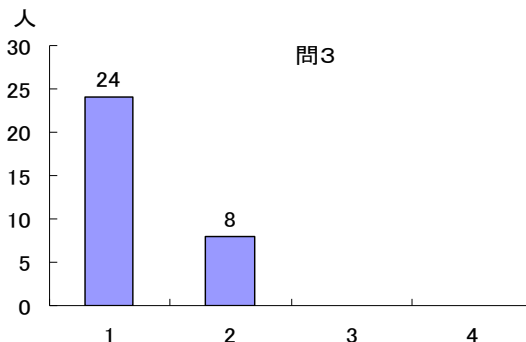
⇒回答された方全員の32名が、「1. 知っている」とお答えいただきました。結果にほっとしています。



問3. 「コーディネーター通信」を読んだことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。

1. 毎号読んでいる 2. 時々読んでいる 3. あまり読んでいない 4. 読んだことはない

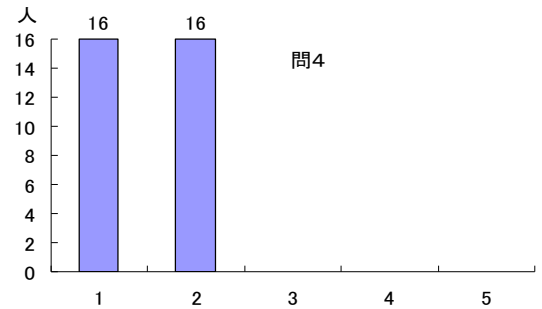
⇒「1. 毎号読んでいる」方が最も多く24名でした。「2. 時々読んでいる」方も8名で、回答いただいた方全員が読んでいるという結果でした。皆様、お読みいただきありがとうございます。



問4. 「コーディネーター通信」の内容にはついてはいかがですか。あてはまるものに○をつけてください。

1. 良い 2. まあ良い 3. どちらでもない 4. あまり良くない 5. 良くない

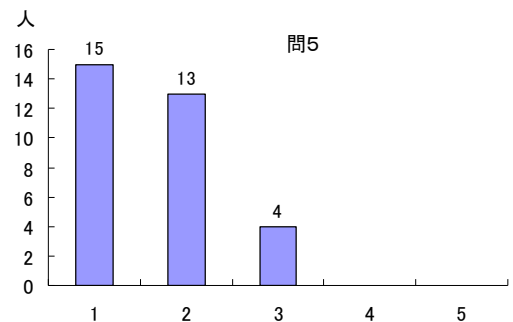
⇒「1. 良い」「2. まあ良い」と回答された方が最も多く、どちらも16名でした。「3. どちらでもない」や「4. あまり良くない」「5. 良くない」への回答は1人もありませんでした。ありがとうございます。とても嬉しい結果です。



問5. 「コーディネーター通信」は、役に立っていますか。あてはまるものに○をつけてください。

1. 役に立っている 2. まあ役に立っている 3. どちらでもない
4. あまり役に立っていない 5. 役に立っていない

⇒最も多かったのは「1. 役に立っている」で15名でした。次に13名の方が「2. まあ役に立っている」と回答しています。「3. どちらでもない」は4名でした。「4. あまり役に立っていない」、「5. 役に立っていない」と回答された方は1人もありませんでした。お役に立てているということで、これもまた発行している者としては大変嬉しい結果です。

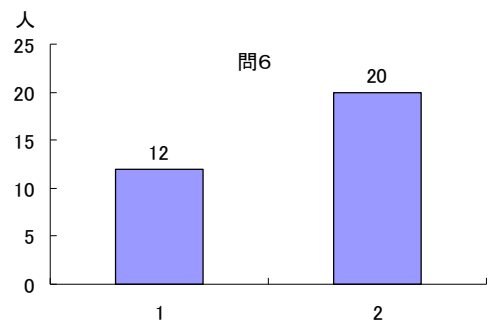


問6. 「コーディネーター通信」を読んで、外部機関を利用したことがありますか。

あてはまるものに○をつけてください。※「利用する」については、電話をして問い合わせや相談をしたり、施設を利用したりすることなどです。

1. 利用したことがある 2. 利用したことはない

⇒「1. 利用したことがある」と回答された方は12名、「2. 利用したことはない」と回答した方は20名でした。回答いただいた方の3分の1は、通信を活用して利用につながったということがわかります。わずかでも通信がその役目を果たせたのではないかと思います。



また、2に回答いただいた方でその下に、「ニーズに合う公的支援がなかった」記入していただいた方も見えました。その他に、欄外に「今後のために参考（保管）にさせてもらっています。」と記入いただいた方も見えました。

問7. 「1. 利用したことがある」に○をつけた方に質問です。「コーディネーター通信」を読んでどのような外部機関を利用したことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

1. 津市障がい者相談支援センター
2. 津市役所障がい福祉課
3. 福祉サービスを行っている施設

4. 各種相談機関
5. 療育手帳を使用しての割引が可能な施設
6. その他（ ）

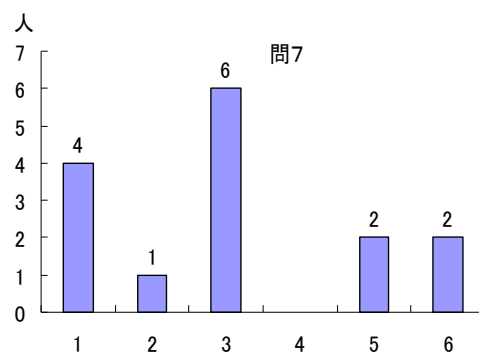
⇒最も多かったのは「3. 福祉サービスを行っている施設」で6名でした。その次に「1. 津市障がい者相談支援センター」の4名でした。「5. 療育手帳を使用しての割引が可能な施設」、「2. 津市役所障がい福祉課」の回答もありました。

あくまで、本通信を読んで外部機関の利用ですので、すでに利用されている方や、通信を読まなくても知っている方につきましては、ここには現れることはないですが、福祉へつながることができた方がいらっしまったことは、私にとっても嬉しい結果でした。

6. 「その他」へは以下のような回答がございました。

・「夏休みの日中一時預かりの問い合わせをして、予約に間に合いました。」

⇒間に合って良かったです。



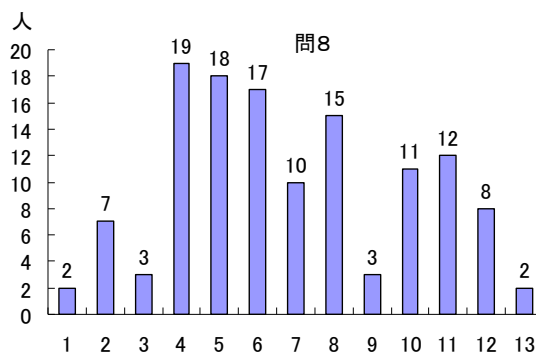
問 8. これまで「コーディネーター通信」は、累計 12 号発行してきました。その中で、最も良かったものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

1. 第 1 号 稲葉特別支援学校紹介、県内特別支援学校の数と所在地
2. 第 2 号 個別の教育支援計画・指導計画、障がい者相談支援センターの紹介
3. 第 3 号 連絡帳について、授業参観・PTA 総会、家庭訪問について
4. 第 4 号 日中一時支援事業とは、日中一時支援委託事業所紹介
5. 第 5 号 速報「夏の日中一時支援の利用について」
6. 第 6 号 児童ディサービスとは、児童ディサービス事業所紹介
7. 第 7 号 移動支援事業とは、移動支援事業契約事業所紹介
8. 第 8 号 療育手帳とは、療育手帳提示で受けられる割引の紹介
9. 第 9 号 2 学期スタート、運動会案内、避難訓練の報告
10. 第 10 号 短期入所とは、短期入所事業所紹介、乗馬体験案内
11. 第 11 号 各種相談機関の紹介
12. 第 12 号 知的障がい教育とは、コーディネーターになって、アンケート依頼
13. 特にない

⇒多かった順に、第 4 号の 19 名、続いて第 5 号 18 名、第 6 号 17 名、第 8 号 15 名、第 11 号 12 名、第 10 号 11 名、第 7 号 10 名、第 12 号 8 名、第 2 号 7 名、第 3 号と第 9 号は 3 名、第 1 号と「特にない」は 2 名という結果でした。

この結果より福祉に関する記事を掲載した号が、良かったという評価につながっていることが分かります。特に日中一時支援や児童ディサービスは直接子どもへのサービスにつながることであり、日常的にとってもニーズの高いことから、このような結果になったのではないかと考えられます。

療育手帳、短期入所、移動支援事業に関する記事を掲載した号も 10 名を越える方に「良かった」と



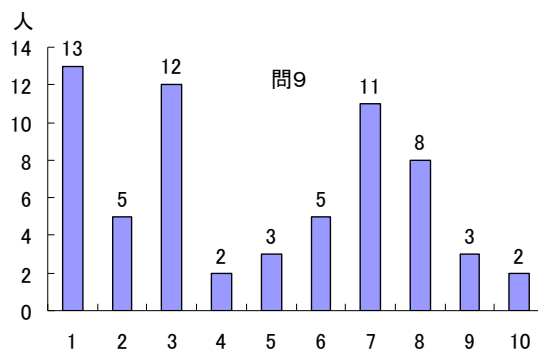
いう評価をいただいているということも福祉への情報についてのニーズの高さが伺えます。

また、各種相談機関の情報も 12 名の方が良かったという評価でした。2 号と 12 号の特別支援教育に関することも福祉に関する情報ほどではないものの、評価をいただいています。1、3、9 号の学校の情報についても、わずかですが評価をいただきました。

問 9. 今後「コーディネーター通信」において、掲載して欲しい情報や内容はどのようなものでしょうか。あてはまるものに○をつけてください。○はいくつでもかまいません。

- | | | |
|-------------|-----------------|----------|
| 1. 福祉に関する情報 | 5. 家庭に関する情報 | 9. その他 |
| 2. 教育に関する情報 | 6. 地域に関する情報 | 10. 特にない |
| 3. 医療に関する情報 | 7. 特別支援教育に関する情報 | |
| 4. 保健に関する情報 | 8. 学校内の情報 | |

⇒「福祉に関する情報」が 13 名と最も多く、次いで「医療に関する情報」が 12 名、そして 11 名の方が「特別支援教育に関する情報」と回答しています。「学校内」については 8 名、「教育」「地域」の情報については 5 名、「家庭」については 3 名、「保健」「その他」「特にない」については 2 名でした。



やはり、福祉の情報を最も必要なことがわかります。また、これまで医療に関わる情報については、お伝えしてこなかったのですが、今後は医療に関する情報も取り入れる必要があることが分かりました。特別支援教育に関する情報も高い結果でした。継続してお伝えする必要があることが分かりました。

具体的に記入していただいた意見は以下のようなものがありました。

1. 「福祉」…「18 才から 20 才までどの様に過ごされているのか」
2. 「教育」…「服の着せ方、歯ブラシなど指導（具体的に）」
3. 「医療」…「障がいの子供たちが行きやすい病院があれば知りたいと思います。」
「(S T) 言語療法」、「感覚過敏（聴覚）、感覚統合」
5. 「家庭」…「自立への指導（親→子供への具体的に）」「詳しい情報とても助かります。」
6. 「地域」…「どのようなサービスが受けられるかとかです。」
7. 「特別支援教育」…「学校外での公的支援、民間支援事業者について」、「他校との情報交換」
8. 「学校内」…「担当の先生が変わる 4 月、先生の特質が知りたいです。」
「子供達の生活（学校で）の中で感動した光景や、またはこうすれば良かったとか身近な様子が知りたいです。」
「こんなに受けれる割引きがあるのを知らなかった。（ビックリです。）」
9. 「その他」…「高等部卒業後の子供達がそれぞれの生活設計について」
「教育や生活や母親、本人（障害者）の体けん談、そういった情報がのっているおすすめの本があればおしえてください」、「健常の兄弟との接し方、ケア」

⇒一つ一つ貴重なご意見です。今後の通信作成にあたって、これらの意見も取り入れながら作成していきたいと思います。ありがとうございます。

※次号では、問 10 の自由記述についてご紹介させていただきます。